

看護部長, 副看護部長, 看護師長, 副看護師長, 主任等 各位

次世代を担うリーダー看護師に必要なマネジメントの知識とその考え方① 組織におけるリーダー看護師の責任と業務改善への取り組み

リーダー看護師は、臨床現場では看護実践者として指導的役割を担うとともに、看護チームの中核としてチーム全体がうまく機能するように気配りをします。常に全体を見ながら「今、私は何をしたらよいか」と考えながら行動します。リーダー看護師は、次世代を担う重要な看護師です。この時期にいる看護師は多くの悩みを抱え、今後の進路についても考えています。管理職になろうとしている人、エキスパートの道へ進もうとする人、研究者や教育者の道へ舵をきろうとしている人もいるでしょう。このような時期に、「看護」「組織」「リーダーシップ」等について、考える時間を持ちませんか？ 看護師の本来の業務である「患者の問題」を解決し、「看護実践」により看護師としての成果をあげる看護チームの構築に貢献しましょう。リーダー看護師が知っておいてほしいと思われる知識を確認し、どのように考え、行動すればよいかを、3回に分けて行います。1回（8時間）完結としますので、どれを受講してもかまいません。今回は、組織の中での「私」（リーダー看護師）の位置づけと責任そして業務改善への関わりとして、どのように考え行動したらよいかを学習します。

研修内容

1) リーダー看護師の責任

- ①看護は対象の自然治癒力を高めるように働きかけ、生活を支援する
- ②看護業務には2種類ある
- ③看護実践で重要なことは、患者の問題を解決すること
- ④組織の中の「私」（リーダー看護師）は組織全体を考え、「何をしたらよいか」を熟慮し行動する
- ⑤リーダー看護師の責任は、
看護実践家としてのモデルとなり、
看護チームで成果を出すことである

2) 知っておきたいこと

- ①看護実践者として提供する看護の質保証
- ②病院看護部の社会的責任と守るべき法律、診療報酬改定等
- ③マネジメントの基礎知識
- ④問題解決技法

3) 改善に取り組む

- ①現状を知る：「あるべき姿」と「現状」のギャップが問題
○看護の質保証の現状：看護実践 ○組織文化
- ②私が考えている看護の「あるべき姿」を、看護師へ伝える
- ③年間計画を提示する（動機づけ、基準手順改訂、教育、実践含む）
- ④計画を実践するための組織化をする
- ⑤組織目標に沿って活動した結果を、上司に報告連絡相談をする
- ⑥組織の活動について、看護の実際を確認し、評価する
- ⑦年度末、1年の活動を評価後「標準化」する

開催概要

●日程

- 1日目 11月17日（土）
10:00～16:00
- 2日目 11月18日（日）
10:00～13:00

●受講料 24,000円（税込）

- 会場 お茶の水ケアサービス学院
東京都千代田区岩本町 1-10-3
JR 神田駅 徒歩 10分

●対象

リーダー看護師, 副看護師長, 主任等

●申込方法

ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。

●支払方法

受講案内を送付の後、お振り込みをお願い致します。

●主催 コ・メディカルアカデミー

- 募集・運営代行
お茶の水ケアサービス学院
TEL 03-3863-4000
FAX 03-3863-4006

講師：得丸尊子（とくまる・たかこ） 有限会社ナーシングサポートセンターすばる代表

大分医科大学（現大分大学）医学部附属病院副看護部長 4年、看護部長 6年勤務。2006年より、現職。

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	役 職	
		病院名	
住 所	(〒 -) (病院 ・ 自宅)		
TEL		FAX	e-mail

お申込み後（お申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額のキャンセル料がかかります。また、申込日にかかわらず 11/3 以降のキャンセルについては、受講料の全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。